

日興グラビティ・グローバル・ファンド 〈愛称 GG10+10〉

運用報告書（全体版）

第5期（決算日 2018年7月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「日興グラビティ・グローバル・ファンド」は、2018年7月12日に第5期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2013年7月31日から2023年7月12日までです。	
運用方針	主として、「グローバル株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興グラビティ・グローバル・ファンド	「グローバル株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル株式マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）、株価指数先物取引に係る権利および上場投資信託証券等を主要投資対象とします。
組入制限	日興グラビティ・グローバル・ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<653349>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	投資信託 証組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率					
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
2013年7月31日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	—	—	72,129
1期(2014年7月14日)	11,599	100	17.0	120.72	20.7	9.6	84.9	61.0	3.8	44,255
2期(2015年7月13日)	13,111	100	13.9	147.29	22.0	11.7	83.4	57.6	3.3	13,023
3期(2016年7月12日)	10,394	0	△20.7	120.57	△18.1	15.3	71.4	8.6	11.4	5,126
4期(2017年7月12日)	13,050	100	26.5	156.52	29.8	20.1	29.9	—	49.4	3,654
5期(2018年7月12日)	13,618	100	5.1	172.84	10.4	14.8	22.8	—	61.6	3,066

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「MSCI ACワールド指数」は、「MSCI Inc.」が発表している、先進国と新興国の株式の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(ヘッジなし、円換算ベース)とは、米ドル建ての指数をヘッジを行わずに円換算したものです。なお、設定時を100として2018年7月12日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース) (参考指数)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年7月12日	13,050	—	156.52	—	20.1	29.9	49.4
7月末	12,990	△ 0.5	155.85	△ 0.4	20.5	29.8	48.8
8月末	13,098	0.4	155.79	△ 0.5	21.0	29.7	48.5
9月末	13,545	3.8	162.27	3.7	20.9	29.3	48.9
10月末	13,964	7.0	166.82	6.6	20.9	29.4	48.8
11月末	13,934	6.8	168.14	7.4	16.2	23.2	59.7
12月末	14,345	9.9	172.94	10.5	16.4	23.3	59.6
2018年1月末	14,615	12.0	175.67	12.2	16.1	23.4	59.5
2月末	13,934	6.8	167.99	7.3	16.2	23.1	59.9
3月末	13,382	2.5	160.77	2.7	16.4	22.7	60.0
4月末	13,743	5.3	167.21	6.8	16.6	22.6	60.0
5月末	13,450	3.1	166.75	6.5	14.5	23.7	60.8
6月末	13,263	1.6	167.18	6.8	14.6	23.2	61.2
(期 末)							
2018年7月12日	13,718	5.1	172.84	10.4	14.8	22.8	61.6

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

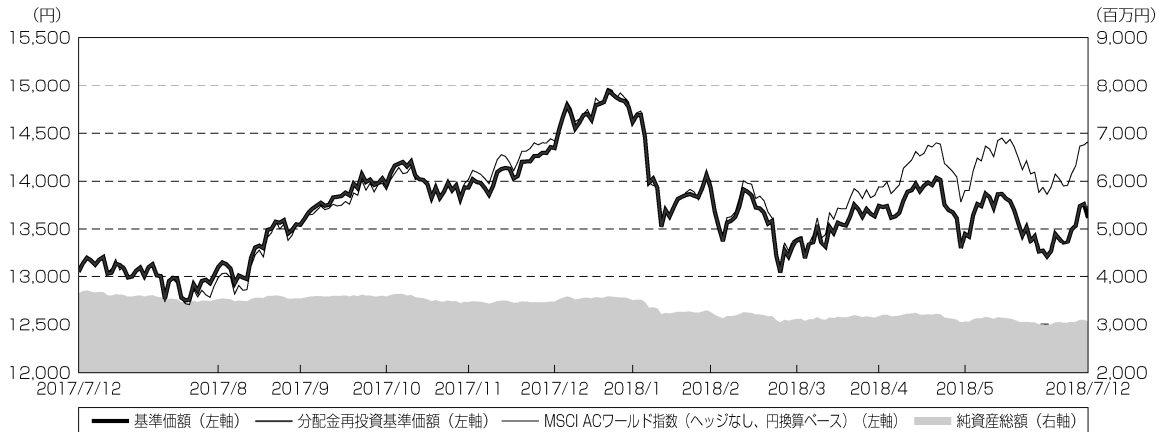
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2017年7月13日～2018年7月12日)

期中の基準価額等の推移



期首：13,050円
 期末：13,618円 (既払分配金 (税込み)：100円)
 騰落率：5.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース) は、期首 (2017年7月12日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース) は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式、株価指数先物取引にかかる権利および上場投資信託証券などに実質的な投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国法人税率引き下げの実現可能性が高まったことにより米国経済への楽観的な見方が広がったこと。
- ・米国や欧州の主要企業の決算が市場予想を上回ったこと。
- ・欧州中央銀行 (ECB) が2017年のユーロ圏成長率見通しを上方修正したこと。

<値下がり要因>

- ・ 堅調な景気拡大のなかインフレ上昇の兆し加わり、欧米主要国の長期金利が上昇したこと。
- ・ 米国と中国の貿易摩擦が激化し世界経済に対する悪影響が懸念されたこと。
- ・ 投資対象国通貨が、円に対して概して下落したこと。

投資環境

(株式市況)

投資対象国の株式市場では、期間の初めと比較して株価はまちまちの動きとなりました。

期間の初めから2018年1月下旬にかけては、ECB総裁が金融緩和政策を微調整する可能性を示唆したことや、北朝鮮が米国領グアム周辺へのミサイル攻撃の検討を発表し情勢が緊迫化したことなどから株価が下落する局面があったものの、ECBが2017年のユーロ圏成長率見通しを上方修正したことや、米国における好調な企業決算の発表、米国法人税率引き下げの実現可能性が高まったことにより米国経済への楽観的な見方が広がったことなどを背景に、投資対象国の株価は総じて上昇しました。2月上旬から3月下旬にかけては、発表された経済指標から欧州景気の堅調さが確認されたことや欧米の主要企業が事前予想を上回る決算を発表したことなどが株価の上昇要因となったものの、インフレ上昇の兆しが見られるなか、欧米主要国の長期金利が上昇したことや、米国の保護主義的な貿易政策に対する警戒感などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことが嫌気され、投資対象国の株価は総じて下落しました。4月上旬から期間末にかけては、発表された米国の経済指標から米国の利上げペースの加速懸念が後退したことや、欧米の主要企業決算が市場予想を上回ったこと、M&A（企業の合併・買収）関連の報道が相ついだことなどが株価の上昇要因となる一方、自国通貨防衛のための新興国の相つぐ政策金利の引き上げや、イタリアやスペインの政局不安が高まったこと、米国と中国の貿易摩擦の激化で世界経済に対する悪影響が懸念されたことなどが株価の下落要因となったことから、投資対象国の株価はまちまちの動きとなりました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



円／スイスフランの推移



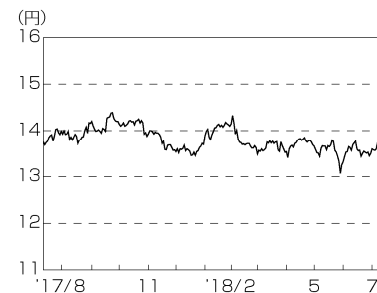
円／香港ドルの推移



円／デンマーククローネの推移



円／ノルウェークローネの推移



円／シンガポールドルの推移



円／スウェーデンクローナの推移



円／ポーランドズロチの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「グローバル株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(グローバル株式マザーファンド)

世界経済のけん引役として、さらなる経済発展が見込まれる20カ国に対して、「グラビティ理論」を活用した国別配分比率に基づき、分散投資を行ないました。

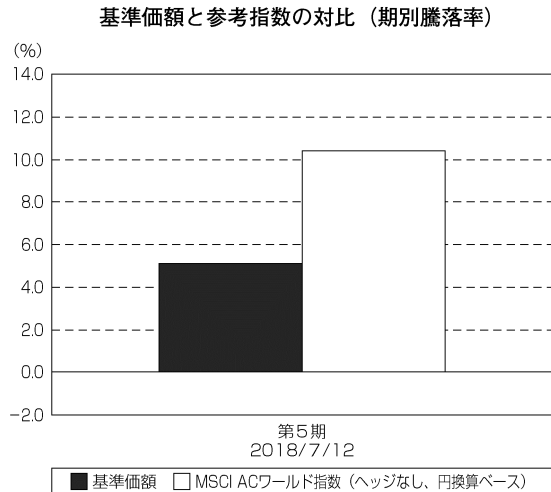
2017年11月には、経済成長の基礎となる主要ファクターを広範に捉えた評価ツールである「アドバンス・マトリクス」に基づき投資対象国の定期見直しを実施し、日本を除外し、新たにイスラエルを組み入れました。同時に、国別配分比率の定期見直しも行ないました。

2018年5月には、「グラビティ理論」を活用して決定した国別配分比率に定性評価を加味した結果に基づいて、国別配分比率の定期見直しを実施しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) MSCI ACワールド指数（ヘッジなし、円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項 目	第5期
	2017年7月13日～ 2018年7月12日
当期分配金	100
(対基準価額比率)	0.729%
当期の収益	100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,618

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(グローバル株式マザーファンド)

引き続き、世界経済のけん引役として、さらなる経済発展が見込まれる20カ国に対して、「グラビティ理論」を活用した国別配分比率に基づき、分散投資を行なう方針です。原則として年2回、ポートフォリオの見直しなどを行ない、投資対象国や国別投資比率の変更を検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年7月13日～2018年7月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	216	1.577	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(103)	(0.756)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(103)	(0.756)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.065)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	19	0.141	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.039)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(4)	(0.031)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(10)	(0.071)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.015	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.015)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	18	0.128	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.064)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(6)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.012)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	255	1.861	
期中の平均基準価額は、13,688円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年7月13日～2018年7月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル株式マザーファンド	千口 29,371	千円 44,623	千口 574,829	千円 867,986

○株式売買比率

(2017年7月13日～2018年7月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	464,653千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	592,851千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月13日～2018年7月12日)

利害関係人との取引状況

<日興グラビティ・グローバル・ファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
金銭信託	百万円 549	百万円 549	100.0	百万円 549	百万円 549	100.0

<グローバル株式マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
金銭信託	百万円 7,280	百万円 7,280	100.0	百万円 7,280	百万円 7,280	100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年7月13日～2018年7月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年7月13日～2018年7月12日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年7月12日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル株式マザーファンド	2,536,306	1,990,849	3,037,040

(注) 親投資信託の2018年7月12日現在の受益権総口数は、1,990,849千口です。

○投資信託財産の構成

(2018年7月12日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル株式マザーファンド	3,037,040	96.9
コール・ローン等、その他	96,027	3.1
投資信託財産総額	3,133,067	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,407,153千円)の投資信託財産総額(3,078,946千円)に対する比率は78.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.18円、1ユーロ=130.88円、1スイスフラン=112.62円、1スウェーデンクローナ=12.71円、1ノルウェークローネ=13.82円、1デンマーククローネ=17.56円、1トルコリラ=23.01円、1ハンガリーフォリント=0.4022円、1ポーランドズロチ=30.17円、1オーストラリアドル=82.61円、1香港ドル=14.29円、1シンガポールドル=82.17円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年7月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,133,067,724
コール・ローン等	74,425,985
グローバル株式マザーファンド(評価額)	3,037,040,193
未収入金	21,601,546
(B) 負債	66,120,328
未払収益分配金	22,520,526
未払解約金	16,807,724
未払信託報酬	25,138,521
未払利息	113
その他未払費用	1,653,444
(C) 純資産総額(A-B)	3,066,947,396
元本	2,252,052,699
次期繰越損益金	814,894,697
(D) 受益権総口数	2,252,052,699口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,618円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,800,410,336円、期中追加設定元本額は67,911,050円、期中一部解約元本額は616,268,687円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.3618円です。

○損益の状況 (2017年7月13日～2018年7月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 19,729
受取利息	104
支払利息	△ 19,833
(B) 有価証券売買損益	202,687,924
売買益	243,248,161
売買損	△ 40,560,237
(C) 信託報酬等	△ 55,118,774
(D) 当期損益金(A+B+C)	147,549,421
(E) 前期繰越損益金	637,308,377
(F) 追加信託差損益金	52,557,425
(配当等相当額)	(40,775,079)
(売買損益相当額)	(11,782,346)
(G) 計(D+E+F)	837,415,223
(H) 収益分配金	△ 22,520,526
次期繰越損益金(G+H)	814,894,697
追加信託差損益金	52,557,425
(配当等相当額)	(40,828,898)
(売買損益相当額)	(11,728,527)
分配準備積立金	762,337,272

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年7月13日～2018年7月12日)は以下の通りです。

項 目	2017年7月13日～ 2018年7月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	34,165,359円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	108,468,144円
c. 信託約款に定める収益調整金	52,557,425円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	642,224,295円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	837,415,223円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,718円
g. 分配金	22,520,526円
h. 分配金(1万口当たり)	100円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	100円
------------------	------

○お知らせ

約款変更について

2017年7月13日から2018年7月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

グローバル株式マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2018年7月12日）
（2017年7月13日～2018年7月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2013年7月31日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（DR（預託証券）を含みます。）、株価指数先物取引に係る権利および上場投資信託証券等に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	世界各国の金融商品取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）、株価指数先物取引に係る権利および上場投資信託証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

フ ァ ン ド 概 要

主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（DR（預託証券）を含みます。）、株価指数先物取引に係る権利および上場投資信託証券等に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

国別配分比率の決定や銘柄選定は、市場動向や成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引等のデリバティブ取引や外国為替予約取引を活用します。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引等の買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないませんが、市況環境などを勘案して為替ヘッジを行なうことがあります。この場合、ヘッジコストなどを勘案して、当該外貨建資産と異なる通貨により為替ヘッジを行なうこともあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637114>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	投資信託 組入比率	純資 産額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率					
(設定日) 2013年7月31日	円	%	100.00	%	%	%	%	%	百万円
1期(2014年7月14日)	10,000	—	100.00	—	—	—	—	—	71,768
2期(2015年7月13日)	11,881	18.8	120.72	20.7	9.7	85.8	61.6	3.8	43,804
3期(2016年7月13日)	13,768	15.9	147.29	22.0	11.8	84.2	58.2	3.3	12,896
4期(2016年7月12日)	11,066	△19.6	120.57	△18.1	15.6	72.8	8.8	11.6	5,029
5期(2017年7月12日)	14,267	28.9	156.52	29.8	20.3	30.2	—	49.8	3,618
6期(2018年7月12日)	15,255	6.9	172.84	10.4	15.0	23.0	—	62.2	3,037

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「MSCI ACワールド指数」は、「MSCI Inc.」が発表している、先進国と新興国の株式の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(ヘッジなし、円換算ベース)とは、米ドル建ての指数をヘッジを行わずに円換算したものです。なお、設定時を100として2018年7月12日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACワールド指数 (ヘッジなし、円換算ベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2017年7月12日	14,267	—	156.52	—	20.3	30.2	49.8
7月末	14,214	△ 0.4	155.85	△ 0.4	20.7	30.1	49.3
8月末	14,353	0.6	155.79	△ 0.5	21.1	29.9	48.9
9月末	14,868	4.2	162.27	3.7	21.1	29.5	49.2
10月末	15,353	7.6	166.82	6.6	21.1	29.6	49.3
11月末	15,341	7.5	168.14	7.4	16.3	23.4	60.2
12月末	15,819	10.9	172.94	10.5	16.5	23.5	60.1
2018年1月末	16,143	13.1	175.67	12.2	16.3	23.6	60.1
2月末	15,402	8.0	167.99	7.3	16.3	23.2	60.3
3月末	14,806	3.8	160.77	2.7	16.6	22.9	60.5
4月末	15,228	6.7	167.21	6.8	16.7	22.7	60.4
5月末	14,922	4.6	166.75	6.5	14.7	24.0	61.4
6月末	14,733	3.3	167.18	6.8	14.7	23.4	61.7
(期 末)							
2018年7月12日	15,255	6.9	172.84	10.4	15.0	23.0	62.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2017年7月13日～2018年7月12日)

基準価額の推移

期間の初め14,267円の基準価額は、期間末に15,255円となり、騰落率は+6.9%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国法人税率引き下げの実現可能性が高まったことにより米国経済への楽観的な見方が広がったこと。
- ・米国や欧州の主要企業の決算が市場予想を上回ったこと。
- ・欧州中央銀行（ECB）が2017年のユーロ圏成長率見通しを上方修正したこと。

<値下がり要因>

- ・堅調な景気拡大のなかインフレ上昇の兆し加わり、欧米主要国の長期金利が上昇したこと。
- ・米国と中国の貿易摩擦が激化し世界経済に対する悪影響が懸念されたこと。
- ・投資対象国通貨が、円に対して概して下落したこと。



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2017/07/12	2018/01/23	2017/08/21	2018/07/12
14,267円	16,499円	13,968円	15,255円

基準価額（指数化）の推移



MSCI ACワールド指数（ヘッジなし、円換算ベース）（指数化）の推移



(株式市況)

投資対象国の株式市場では、期間の初めと比較して株価はまちまちの動きとなりました。

期間の初めから2018年1月下旬にかけては、ECB総裁が金融緩和政策を微調整する可能性を示唆したことや、北朝鮮が米国領グアム周辺へのミサイル攻撃の検討を発表し情勢が緊迫化したことなどから株価が下落する局面があったものの、ECBが2017年のユーロ圏成長率見通しを上方修正したことや、米国における好調な企業決算の発表、米国法人税率引き下げの実現可能性が高まったことにより米国経済への楽観的な見方が広がったことなどを背景に、投資対象国の株価は総じて上昇しました。2月上旬から3月下旬にかけては、発表された経済指標から欧州景気の堅調さが確認されたことや欧米の主要企業が事前予想を上回る決算を発表したことなどが株価の上昇要因となったものの、インフレ上昇の兆しが見られるなか、欧米主要国の長期金利が上昇したことや、米国の保護主義的な貿易政策に対する警戒感などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことが嫌気され、投資対象国の株価は総じて下落しました。4月上旬から期間末にかけては、発表された米国の経済指標から米国の利上げペースの加速懸念が後退したことや、欧米の主要企業決算が市場予想を上回ったこと、M&A（企業の合併・買収）関連の報道が相つuitことなどが株価の上昇要因となる一方、自国通貨防衛のための新興国の相つぐ政策金利の引き上げや、イタリアやスペインの政局不安が高まったこと、米国と中国の貿易摩擦の激化で世界経済に対する悪影響が懸念されたことなどが株価の下落要因となったことから、投資対象国の株価はまちまちの動きとなりました。

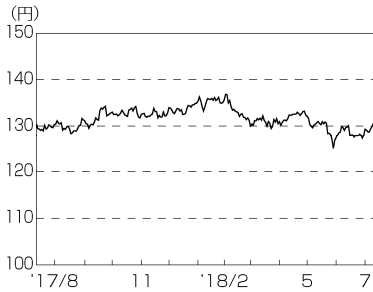
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



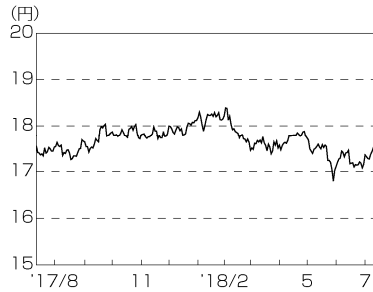
円／スイスフランの推移



円／香港ドルの推移



円／デンマーククローネの推移



円／ノルウェークローネの推移



円／シンガポールドルの推移



円／スウェーデンクローナの推移



円／ポーランドズロチの推移



ポートフォリオ

世界経済のけん引役として、さらなる経済発展が見込まれる20カ国に対して、「グラビティ理論」を活用した国別配分比率に基づき、分散投資を行ないました。

2017年11月には、経済成長の基礎となる主要ファクターを広範に捉えた評価ツールである「アドバンス・マトリクス」に基づき投資対象国の定期見直しを実施し、日本を除外し、新たにイスラエルを組み入れました。同時に、国別配分比率の定期見直しも行ないました。

2018年5月には、「グラビティ理論」を活用して決定した国別配分比率に定性評価を加味した結果に基づいて、国別配分比率の定期見直しを実施しました。

○今後の運用方針

引き続き、世界経済のけん引役として、さらなる経済発展が見込まれる20カ国に対して、「グラビティ理論」を活用した国別配分比率に基づき、分散投資を行なう方針です。原則として年2回、ポートフォリオの見直しなどを行ない、投資対象国や国別投資比率の変更を検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年7月13日～2018年7月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 21 (6) (5) (11)	% 0.142 (0.039) (0.032) (0.071)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (2) (0)	0.015 (0.015) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (10) (2)	0.077 (0.065) (0.012)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	35	0.234	
期中の平均基準価額は、15,098円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年7月13日～2018年7月12日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 — (0.1)	千アメリカドル — (—)	百株 256	千アメリカドル 722
	チリ	— (0.03)	千チリペソ — (0.00085)	2,219	千チリペソ 187,657
	ノルウェー	67 (—)	千ノルウェークロネ 966 (△ 52)	414	千ノルウェークロネ 5,866
国	デンマーク	104	千デンマーククロネ 2,805	192	千デンマーククロネ 3,468
	ハンガリー	— (200)	千ハンガリーフォリント — (6,656)	216 (25)	千ハンガリーフォリント 141,779 (6,656)
	フィリピン	—	千フィリピンペソ —	10,898	千フィリピンペソ 39,931

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
ISHARES MSCI MEXICO CAPPED-ETF	2	136	—	—
ISHARES CORE S&P 500 -ETF	3	930	8	2,207
ISHARES MSCI SOUTH KOREA CAP-ETF	4	348	3	255
ISHARES MSCI PHILIPPINES-ETF	18	672	1	36
ISHARES MSCI MALAYSIA-ETF	5	177	20	658
ISHARES MSCI RUSSIA CAPPED-ETF	23	802	8	279
ISHARES MSCI ISRAEL CAPPED-ETF	6	307	3	180
ISHARES MSCI CHILE CAPPED-ETF	10	521	0.4	21
小計	75	3,897	45	3,639
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
ドイツ				
ISHARES CORE DAX UCITS ETF DE-ETF	4	506	4	475
小計	4	506	4	475
ユーロ計	4	506	4	475
オーストラリア		千オーストラリアドル		千オーストラリアドル
ISHARES CORE S&P/ASX 200 ETF	—	—	39	969
小計	—	—	39	969

(注) 金額は受け渡し代金。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	344	755	—	—
外国	6,857	6,840	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2017年7月13日～2018年7月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当	期
(a) 期中の株式売買金額		464,653千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		592,851千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月13日～2018年7月12日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
金銭信託	百万円 7,280	百万円 7,280	100.0	百万円 7,280	百万円 7,280	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年7月13日～2018年7月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2018年7月12日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
BANCO DE CHILE-ADR	4	—	—	—	銀行	
CIA CERVECERIAS UNIDAS-ADR	10	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ITAU CORPBANCA-ADR	9	—	—	—	銀行	
CREDICORP LTD	34	21	480	53,876	銀行	
EMBOTELLADORA ANDINA-ADR B	7	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ENEL GENERACION CHILE-SP ADR	14	—	—	—	公益事業	
ENEL AMERICAS SA-SPONS ADR	55	—	—	—	公益事業	
ENEL CHILE SA-ADR	38	—	—	—	公益事業	
LATAM AIRLINES GROUP-SP -ADR	25	—	—	—	運輸	
CIA DE MINAS BUENAVENTUR-ADR	104	60	75	8,501	素材	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	11	—	—	—	素材	
BANCO SANTANDER-CHILE-ADR	11	—	—	—	銀行	
SOUTHERN COPPER CORP(US)	42	27	120	13,484	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	364	108	676	75,862	
	銘柄 数 < 比 率 >	13	3	—	< 2.5% >	
(チリ)			千チリペソ			
AES GENER SA	480	—	—	—	公益事業	
AGUAS ANDINAS SA-A	240	—	—	—	公益事業	
BANCO DE CREDITO E INVERSION	3	—	—	—	銀行	
CENCOSUD SA	120	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
COLBUN SA	1,100	—	—	—	公益事業	
EMPRESAS CMPC SA	150	—	—	—	素材	
EMPRESAS COPEC SA	40	—	—	—	エネルギー	
EMPRESA NACIONAL DE TELECOM	20	—	—	—	電気通信サービス	
S. A. C. I. FALABELLA	66	—	—	—	小売	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,219	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	9	—	—	< -% >	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ			
DNB ASA	202	149	2,423	33,497	銀行	
GJENSIDIGE FORSIKRING ASA	43	—	—	—	保険	
MARINE HARVEST	80	72	1,204	16,651	食品・飲料・タバコ	
NORSK HYDRO A S	260	186	870	12,030	素材	
ORKLA ASA	160	128	924	12,778	食品・飲料・タバコ	
SCHIBSTED ASA-CL A	18	—	—	—	メディア	
SCHIBSTED ASA-B SHS	20	—	—	—	メディア	
EQUINOR ASA	225	165	3,654	50,498	エネルギー	
TELENOR ASA	147	116	1,993	27,554	電気通信サービス	
YARA INTERNATIONAL ASA	35	28	911	12,599	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,192	844	11,983	165,610	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	7	—	< 5.5% >	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
AP MOELLER - MAERSK A/S - B	0.38	0.63	478	8,407	運輸	
AP MOELLER - MAERSK A/S - A	0.25	—	—	—	運輸	
CARLSBERG AS-B	7	7	561	9,856	食品・飲料・タバコ	
CHR HANSEN HOLDING A/S	7	7	452	7,938	素材	
COLOPLAST-B	7	8	573	10,067	ヘルスクエア機器・サービス	

銘柄	株数	株数	当期		業種等	
			評価価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーククローネ	千円		
DANSKE BANK A/S	48	51	989	17,369	銀行	
ORSTED A/S	8	14	596	10,477	公益事業	
DSV A/S	12	14	702	12,341	運輸	
GENMAB A/S	3	3	390	6,857	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
H LUNDBECK A/S	4	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ISS A/S	12	—	—	—	商業・専門サービス	
NOVO NORDISK A/S-B	118	112	3,497	61,418	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NOVOZYMES A/S-B SHARES	16	17	575	10,104	素材	
PANDORA A/S	7	7	322	5,669	耐久消費財・アパレル	
TDC A/S	65	—	—	—	電気通信サービス	
TRYG A/S	6	—	—	—	保険	
VESTAS WIND SYSTEMS AS	14	13	524	9,209	資本財	
WILLIAM DEMANT HOLDING	7	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	345	257	9,665	169,718	
	銘柄数<比率>	18	12	—	<5.6%>	
(ハンガリー)			千ハンガリーフォリント			
RICHTER GEDEON NYRT	78	39	18,868	7,588	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MOL HUNGARIAN OIL AND GAS PL	28	104	27,768	11,168	エネルギー	
OTP BANK PLC	140	62	61,781	24,848	銀行	
小計	株数・金額	246	205	108,417	43,605	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<1.4%>	
(フィリピン)			千フィリピンペソ			
ABOITIZ POWER CORP	260	—	—	—	公益事業	
ABOITIZ EQUITY VENTURES INC	260	—	—	—	資本財	
ALLIANCE GLOBAL GROUP INC	230	—	—	—	資本財	
AYALA CORPORATION	27	—	—	—	各種金融	
AYALA LAND INC	1,000	—	—	—	不動産	
BDO UNIBANK INC	242	—	—	—	銀行	
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN	90	—	—	—	銀行	
DMCI HOLDINGS INC	700	—	—	—	資本財	
ENERGY DEVELOPMENT CORP	2,000	—	—	—	公益事業	
GLOBE TELECOM INC	5	—	—	—	電気通信サービス	
GT CAPITAL HOLDINGS INC	13	—	—	—	各種金融	
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	65	—	—	—	運輸	
JG SUMMIT HOLDINGS INC	340	—	—	—	資本財	
JOLLIBEE FOODS CORPORATION	60	—	—	—	消費者サービス	
METRO PACIFIC INVESTMENTS CO	2,170	—	—	—	各種金融	
METROPOLITAN BANK & TRUST	100	—	—	—	銀行	
MEGAWORLD CORP	1,850	—	—	—	不動産	
PLDT INC	12	—	—	—	電気通信サービス	
ROBINSONS LAND CO	200	—	—	—	不動産	
SECURITY BANK CORP	20	—	—	—	銀行	
SM INVESTMENTS CORP	33	—	—	—	資本財	
SM PRIME HOLDINGS INC	1,100	—	—	—	不動産	
UNIVERSAL ROBINA CORP	120	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	10,898	—	—	—	
	銘柄数<比率>	23	—	—	<—%>	
合計	株数・金額	15,265	1,415	—	454,796	
	銘柄数<比率>	76	25	—	<15.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカドル	千円	%
ISHARES MSCI MEXICO CAPPED-ETF		—	2	141	15,830	0.5
ISHARES CORE S&P 500 -ETF		40	35	9,895	1,110,051	36.5
ISHARES MSCI SOUTH KOREA CAP-ETF		17	18	1,240	139,212	4.6
ISHARES MSCI PHILIPPINES-ETF		—	17	534	59,993	2.0
ISHARES MSCI MALAYSIA-ETF		19	4	148	16,665	0.5
ISHARES MSCI RUSSIA CAPPED-ETF		40	55	1,904	213,619	7.0
ISHARES MSCI ISRAEL CAPPED-ETF		—	2	152	17,137	0.6
ISHARES MSCI CHILE CAPPED-ETF		—	10	465	52,175	1.7
小 計	口 数 ・ 金 額	117	147	14,482	1,624,686	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	8	—	<53.5%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ISHARES CORE DAX UCITS ETF DE-ETF		17	17	1,841	240,961	7.9
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額	17	17	1,841	240,961	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<7.9%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
ISHARES CORE S&P/ASX 200 ETF		50	11	281	23,272	0.8
小 計	口 数 ・ 金 額	50	11	281	23,272	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.8%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	185	175	—	1,888,920	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	10	—	<62.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	株式先物取引		百万円	百万円
		HSRHSIDX	167	—
		ISE30	26	—
		MSCISGIX	110	—
		OMXS30	94	—
		SWISSMKT	253	—
	WIGM2ODX	44	—	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年7月12日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
	千円	%
株式	454,796	14.8
投資信託受益証券	1,888,920	61.3
コール・ローン等、その他	735,230	23.9
投資信託財産総額	3,078,946	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,407,153千円) の投資信託財産総額 (3,078,946千円) に対する比率は78.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.18円、1ユーロ=130.88円、1スイスフラン=112.62円、1スウェーデンクローナ=12.71円、1ノルウェークローネ=13.82円、1デンマーククローネ=17.56円、1トルコリラ=23.01円、1ハンガリーフォリント=0.4022円、1ポーランドズロチ=30.17円、1オーストラリアドル=82.61円、1香港ドル=14.29円、1シンガポールドル=82.17円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年7月12日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	3,730,618,166	
コール・ローン等	646,073,840	
株式(評価額)	454,796,686	
投資信託受益証券(評価額)	1,888,920,558	
未収入金	666,234,314	
未収配当金	94,732	
差入委託証拠金	74,498,036	
(B) 負債	693,529,233	
未払金	671,926,705	
未払解約金	21,601,546	
未払利息	982	
(C) 純資産総額(A-B)	3,037,088,933	
元本	1,990,849,029	
次期繰越損益金	1,046,239,904	
(D) 受益権総口数	1,990,849,029口	
1万口当たり基準価額(C/D)	15,255円	

(注) 当ファンドの期首元本額は2,536,306,689円、期中追加設定元本額は29,371,880円、期中一部解約元本額は574,829,540円です。

(注) 2018年7月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

日興グラビティ・グローバル・ファンド 1,990,849,029円

(注) 1口当たり純資産額は1.5255円です。

○損益の状況 (2017年7月13日～2018年7月12日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	50,890,192	
受取配当金	50,965,337	
受取利息	2,088	
その他収益金	274,215	
支払利息	△ 351,448	
(B) 有価証券売買損益	159,030,931	
売買益	313,469,097	
売買損	△ 154,438,166	
(C) 先物取引等取引損益	34,464,003	
取引益	166,824,198	
取引損	△ 132,360,195	
(D) 保管費用等	△ 2,567,217	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	241,817,909	
(F) 前期繰越損益金	1,082,327,256	
(G) 追加信託差損益金	15,251,735	
(H) 解約差損益金	△ 293,156,996	
(I) 計(E+F+G+H)	1,046,239,904	
次期繰越損益金(I)	1,046,239,904	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2017年7月13日から2018年7月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。